

2007年11月15日

## 株式会社 三越 2007年10月上報告

### 1. 店別状況

店名	前年比 (%)
全店合計	-1.8
日本橋	-1.4
新宿アルコット	-4.4
銀座	-9.1
池袋	11.0
千葉	1.3
仙台	9.3
札幌	-8.9
名古屋栄(ラシック含)	-8.6
名古屋星ヶ丘	2.6
新潟	1.4
広島	-5.3
高松	7.8
松山	-7.3
福岡	4.8
鹿児島	6.4

### 2. 商品分類別売上高

		前年比 (%)
合計		-1.8
衣料品	紳士服・洋品	-4.1
	婦人服・洋品	-1.3
	子供服・洋品	-1.0
	その他衣料品	1.5
衣料品小計		-1.6
身の回り品		-1.1
家庭用品	家具	-15.1
	電器	-20.5
	その他家庭用品	7.9
家庭用品小計		-6.2
食料品		5.5
食堂・喫茶		-4.8
雑貨		-8.3
サービス		-3.2
その他		-6.7

### 3. 店頭・事業部門別売上高

(金額単位:千円 前年比:%)

	店頭部門		事業部門	
	売上高	前年比	売上高	前年比
月計	48,438,531	-2.1	10,018,323	-0.4
累計	89,591,190	-3.7	18,711,899	-3.6

### 4. 来店客数

	前年比 (%)
全店	4.9

### 5. 商況概況

- <10月商況>**
- 気温も後半以降下がりが始めたことで、ファッション部門を中心に秋物商材が動き始めた。ニットやワンピースなどの軽衣料は好調だったが、重衣料は伸び悩んだ。またジャイアンツセールが好調だった他、宝飾品などの高額品や食品部門は引続き堅調に推移したが、月末の台風や日曜日の前年比1日減の影響もあり、全店合計の売上前年比は-1.8%となった。池袋、千葉、仙台、新潟、星ヶ丘、高松、福岡、鹿児島等の8店舗が前年を上回った。
  - 日本橋本店は、2日(火)に本館と新館の食品フロアと雑貨フロアをリニューアルし、順調に推移した。婦人服では「レディースファッションウィーク」を開催し、連日人気ブランドのファッションショーを行ない好評だった他、宝飾品は順調に推移したが、全体では売上前年比が-1.4%となった。
  - 銀座店は、婦人部門を中心に秋物衣料が動き始めたが、一部ブランドの契約終了による売上減が響き、売上前年比は-9.1%となった。査定に対しては、計画を上回っている。
- <その他>**
- 10月16日(火)より、首都圏の各店頭にて「おせち料理」の予約受付を開始した。老舗料亭の高額おせちを中心に全店で前年を上回るペースで推移している。
  - 10月30日(火)より日本橋本店他を皮切りに各店で「お歳暮ギフトセンター」が順次オープン。早期お申し込みキャンペーンも奏功し順調に推移している。

#### (参考) 2006年11月からの売上前年比推移(全店計)

	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
全店計	-2.0	-4.5	-1.0	-3.8	-3.8	-5.2	-2.7	5.0	-5.0	0.3	-5.9	-1.8

本件に関するお問合せ先は  
 (株)三越 コーポレート推進室 広報担当 03-3274-8007 FAX03-3241-5298